

事務連絡
令和5年8月10日

管内バス・タクシー・トラック関係団体 御中

関東運輸局

自動車技術安全部 保安・環境課長

自動車交通部 旅客第一課長

旅客第二課長

貨物課長

台風第7号への対応について

気象庁によると、台風第7号は小笠原近海にあり、今後、発達しながら北西に進み、12日にかけて小笠原諸島に近づき、その後、台風は海面水温が高い日本の南海上を北西に進み、15日頃には強い勢力で東日本や西日本に近づくおそれがあります。

小笠原諸島では、12日にかけて非常に強い風が吹き、うねりを伴って大しけとなり、伊豆諸島でも台風が近づくため、次第に波が高くなり、12日以降は大しけとなる見込みです。

また、小笠原諸島では、12日にかけて雷を伴った非常に激しい雨が降り、大雨となる見込みです。

これにより、小笠原諸島では、土砂災害や暴風、高波に警戒し、低い土地の浸水、河川の増水に注意が必要です。そして、今後、台風が近づく地域では、風や波、雨が強まるおそれがあるため、今後の台風情報に留意してください。

つきましては、貴会会員に対して、下記の点に留意するよう周知方よろしくお願ひします。

記

- ・ 気象状況の把握に努め、輸送の安全確保に万全を期すこと
- ・ 社内における連絡体制を確保すること
- ・ 安全運行が確保できないおそれがある場合は、運休や運行計画の変更などの指示を行うとともに、利用者に対して運休や運行計画の変更などの情報を発信すること
- ・ 車両の退避など出水への事前対応を実施すること